

「韓国」の「あひる」で 鳥インフルエンザウイルス検出 殺処分、疫学調査 開始

1. 農場の概要

所在地:韓国全羅北道高敞郡

飼養状況:肉用あひる農場(約12,300羽)

2. 経緯

(1)平成29年11月18日、出荷前検査の結果、H5亜型の鳥インフルエンザウイルス抗原を検出(遺伝子検査)

(2)当該農場における殺処分、疫学調査等の緊急防疫措置を実施。

(3)ウイルスの病原性については11月21日頃に判明予定。

過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡があった場合等、異常を認めた場合にはすぐに家畜保健衛生所まで連絡を!

※平日時間外(午前8時30分~午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

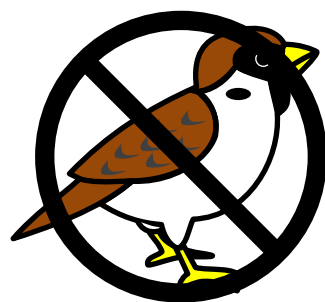
TEL : 0577-33-1111 (内線402)

FAX : 0577-32-9019

“飼養衛生管理基準”の遵守を！

以下の事項について、
特に注意してください！

- ◎ 野鳥・野生動物の侵入防止
防鳥ネットの確認をお願いします！



- ◎ 農場・鶏舎での出入口の消毒を徹底
消毒液はこまめに交換してください
長靴はきれいに洗浄後、消毒してください



- ◎ 関係者以外の立入制限、発生国への渡航自粛
入場者を最小限に！
- ◎ 入場者や車両についての記録・消毒の徹底
病原体の侵入防止に努めてください！